

北海道洞爺湖サミット

環境セミナー

# 洞爺湖で何が 合意されるのか!?

～バリ（COP13）から洞爺湖へ～

◆とき 平成19年11月26日(月) 18:30～20:30

◆ところ 札幌国際ビル 8階 国際ホール

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 (地下鉄「さっぽろ駅」8番出口直結)

◆定員 100名(先着順・要申込)

◆対象 どなたでも

◆参加費 無料

◆主催 北海道地方環境事務所  
北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道)  
財団法人北海道環境財団



# 洞爺湖で何が合意されるのか!? ～バリ(COP13)から洞爺湖へ～

## [開催趣旨]

来年7月に開催される北海道洞爺湖サミットは、気候変動問題をはじめとする環境問題が今回の会議でも最重要課題のひとつです。特に、二酸化炭素など温室効果ガスの排出量削減が合意された京都議定書の約束期間が2012年に終わることから、京都議定書以降の取組み(ポスト京都)をどうするかが大きな焦点になっており、議長国である日本の役割が大変重要になります。

サミットまでの環境関係の国際会議は今後、第13回気候変動枠組条約締約国会議(COP13)が12月にインドネシアのバリ島で開催され、来年3月に千葉市でのG20気候変動等に関する閣僚対話、5月に神戸市でのG8環境大臣会合と、ポスト京都に向けた温暖化対策の新たな枠組みが続けて議論され、7月の北海道洞爺湖サミットを迎えます。

この環境セミナーはサミット前の重要な時期にあたり、開催地である北海道の皆さんに、地球温暖化の最新の知見や政府の地球温暖化対策への取組の現状、サミットで議論、合意が期待されることなどについての理解を深めていただくことを目的として開催するものです。

## [プログラム]

18:00 開場・受付開始

18:30 開会

主催者挨拶 北海道地方環境事務所 所長 浅野 能昭

18:35 講演

- ・「地球温暖化をめぐる最近の話題と北海道への影響について」  
講師:村尾 直人 氏【北海道大学大学院工学研究科准教授】
- ・「サミットに向けた環境関係の国際会合について」  
講師:小林 香 【環境省G8環境大臣会合等準備室長代理】
- ・「北海道洞爺湖サミットで議論されることについて」  
講師:谷津 龍太郎 【環境省大臣官房審議官(地球環境担当)】

20:05 フロアディスカッション

20:30 閉会

## 【お申し込み・お問い合わせ先】

北海道地方環境事務所 環境対策課(担当:伊藤、花井)

〒060-0001 札幌市中央区北1条西10丁目1 ユーネットビル9階

TEL:011-251-8702 FAX:011-219-7072 E-mail: [REO-HOKKAIDO@env.go.jp](mailto:REO-HOKKAIDO@env.go.jp)

参加ご希望の方は以下の申込書に記入の上FAXいただくか、または同様の内容をE-mailにて送信ください。

申込多数によりご来場をお断りする場合にはのみ、ご連絡を差し上げます。

### 北海道洞爺湖サミット・環境セミナー参加申込書

所属		電話	
住所		FAX	
フリガナ 氏名1		フリガナ 氏名2	
E-mail			

※ご記入いただいた個人情報は本説明会開催の目的以外には使用いたしません。